

第2回 佐久市立望月歴史民俗資料館協議会次第

日 時 令和8年2月5日（木）

午後3時～

場 所 駒の里ふれあいセンター 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 会長選出

4 会議事項

(1) 令和8年度実施予定事業について

(2) その他

5 閉 会

令和8年度 佐久市立望月歴史民俗資料館 事業計画

I 事業計画

1 常設展示（令和7年度と同様の内容）

- (1) 郷土の歴史と文化 当地の最も古くヒトがやってきた縄文時代から室町時代までの遺跡から出土した資料を中心に展示
- (2) 中山道 望月宿 中山道及び望月宿をテーマにした展示室で、中山道望月宿を中心とした借用資料を中心に、宿場内容等について資料を展示
- (3) 人々の暮らしと伝統 生活や伝統をテーマとした展示室で、ひと昔前の生活や仕事道具、現在も使われている祭り用具などを中心に展示
- (4) 昭和コーナー 小学校3年生教材資料展示

2 企画展（夏期/冬期の2回実施する）

(1) 中山道望月の20世紀パネル展（案） **【未定】**

- *期間 8月 日 ～ 8月 日
- *内容 望月の変遷をパネルで展示

(2) 「郷土のひな人形展～春をことほぐ～」

- *期間 令和9年2月17日（水）～3月14日（日）
- *内容 望月宿御本陣・脇本陣に伝わる享保雛・古今雛・御所人形を基本に、地域の皆さまよりお借りしたひな人形等を展示する。併せて特別展示も行う（内容未定）

3 望月歴史民俗資料館講座

(1) 歴史講座

- *期間 4月～12月
- *内容 中山道宿を基本とし郷土の歴史民俗に関係し時宜にあったもの
 - ① 歴史探訪 2回（フィールドワーク、春、秋、現地学習）
 - ② 歴史探求 2回（地域の史跡を深掘り再発見。探求学習）
 - ③ 歴史講座 2回（歴史、民俗に広く触れる内容。座学）
- *上記、年6回を基本としますが、その内訳は変動があります。

期 日	場 所	時 間	講 師	内 容
4月 25日 (土)	立科町芦田	13:00 ～ 16:00	・芦田宿本陣 当主:土屋 省吾氏 ・たてしな歴史研究会	歴史探訪① (市バス利用) 芦田宿本陣・津金寺・松並木
6月 27日 (土)	駒の里ふれあ いセンター	13:30 ～ 15:00	信濃史学会員 寺島 隆史 氏	歴史講座① (座学) 滋野三家～望月氏をたどる～ (未定)
9月 12日 (土)	望月宿 (京都 方)	13:30 ～ 15:30	望月歴史民俗資料館 協議会 眞山 邦弘 氏	歴史探求① 国重文眞山家等を見学 ～大伴神社と城光院 (望月氏 菩提寺) ～
10月 17日 (土)	望月宿 (江戸 方)	13:30 ～ 15:30	望月歴史民俗資料館 協議会 眞山 邦弘 氏	歴史探求② 初期の中山道 (戌の満水前) を歩く ～鹿曲川右岸と大応院 (滋田 氏) ～
11月 21日 (土)	長和町長久保	13:00 ～ 16:30	長和町教育員会 学芸員 勝見 譲 氏	歴史探訪② 中山道長久保宿 (市バス利用)
12月 19日 (土)	駒の里ふれあ いセンター	13:30 ～ 15:00	〇〇〇〇 田沢 直人 氏	歴史講座② (座学) 佐久に伝わる子どもの行事

4 体験教室

(1)「機織体験教室」

- *期 間 5月～11月 (前期:5月～7月、後期:9月～11月、第1・第3金曜)
- *内 容 資料館にある機織機を使用し裂き織による作品作りを体験

○午前部・午後部に分け各5人程度の定員で開催する。初心者歓迎。

(2)「体験学習」

- *受 付 随時 (通年実施)
- *内 容 ○勾玉づくり (有料 250 円) ○箱膳・自在鉤 (要入館料)
○弓矢飛ばし・天秤棒担ぎ・しょいこ・めんこの体験 (無料)

5 その他事業

(1) 教育課程に基づく「社会科見学」の受け入れ

*期 間 通年（原則 11 月～3 月の市立小学校は市バスを活用）

*内 容 教育活動の一環として、小学 3 年生の社会科「昔の暮らし」の体験学習及びその他の学年等は習熟度に応じた館内説明。

○見学だけでなく実際に体験できることが要。令和 8 年度も同様に実施する。

○減免対象（市内外の小中高、公私立は問わない）

(2) 「開館記念日事業」

*期 間 令和 8 年 8 月 15 日（土）

*内 容 入館無料

(3) 「佐久市民の日関連事業」

①昭和を聴く、感じる

*期 日 令和 9 年 3 月 7 日（日）

*内 容 佐久市民の日関連事業として、蓄音機で昭和の流行歌等を聴き、当時の世相を回想する。

*入館料 無料

②無料入館

*期 日 令和 9 年 3 月 6 日（土）・7 日（日）

*内 容 佐久市民の日関連事業として、無料開放とし多くの皆様に中山道望月宿や考古遺物などの資料をご観覧いただき、資料館の P R に努める。

(4) その他

- ・来館者の多くが、県外者が多いことから、ツアー客等の誘客につながる情報発信に努める。
- ・小学校の社会科学習の一環として、利用されているが、公私・市内外問わず、児童・生徒が歴史に興味を持つための一助になる「種まき事業」として今後も進めていく。